

大募集！！

安全・安心・美味しい・楽しい

「ジャガイモ栽培・植え付け」



日時 令和3年4月24日(土)、25日(日)、26日(月)、27日(月)
午前10時からお昼まで。天気の良い日に来て下さい。

場所 山形市常明寺 「アグリアカデミー体験農場」
「ふる里さくらんぼ園大曾根館」の赤い屋根の直売所から南へ900mで右折(「おいしい山形」のぼりが目印)

参加費 無料 昼食、飲み物は各自持参下さい。マスク着用して下さい。

収穫 7月24日から8月1日の間に、段ボール箱3-5箱を持参して掘り取って下さい。
掘ったジャガイモは10kg当たり1000円で持ち帰ります。

栽培方法 品種「男爵イモ」1家族1畦(16m)を、**無農薬栽培で有機質肥料を多く使用して栽培します。**

1畦当たり20-40kg収穫できます。

ジャガイモの茎の間引きや草取りのため毎月来て管理して下さい。

草が多いと減収しますよ！！

参加申込み

「山形アグリアカデミー」

事務局・代表 齋藤博行

携帯電話090-8251-3521

メール saito433@ma.catvy.ne.jp

TEL・FAX 023-645-1802



40畦限定ですので、早めに申し込みをお願いします。

一口メモ

原産地は南米アンデス山脈の高地で、ナス科植物で、ナス、トマトの仲間です。花が良く似ています。1570年頃にスペイン人が本国に持ち帰り、あっという間に世界中に広がりました。標高4000mのヒマラヤでも栽培しています。

日本のジャガイモ栽培は16世紀末頃にジャガタラ(現在インドネシア)から渡来したことに由来します。バレイショ(馬鈴薯)ともいいますが、イモのつき方が「馬鈴」のようであることも名前の由来です。掘り取りの時に見て下さい。

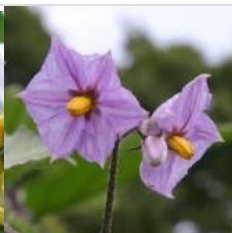
馬鈴薯

バレイショ

トマト

ナス

大満足



山形アグリアカデミーの年間体験行事予定

農場の状況を見ながら計画しますので、ホームページで確認して下さい。

- 4月 耕耘作業、ジャガイモ植え付け
- 5月 田植え、野菜苗植え付け、ジャガイモ茎間引き
- 6月 大豆種まき、サクランボ園の紹介、ジャガイモ草取り
- 7月 麦刈り、紅花摘み、草取り、野菜収穫、ジャガイモ掘り取り
- 8月 ジャガイモ掘り取り、稲、野菜の観察、野菜収穫、秋野菜の種まき、苗植え付け
- 9月 枝豆収穫、野菜収穫、赤紫蘇収穫
- 10月 稲刈り、芋煮会
- 11月 大根、白菜、ネギなど秋野菜収穫、リンゴ園の紹介
- 12月 餅つき、収穫感謝祭
- 1月 味噌作り、(無農薬栽培大豆使用の15割味噌、限定10組)
- 2月 そば打ち
- 3月